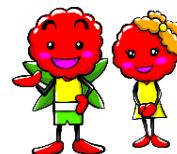




香川大学教育学部附属特別支援学校
第22回教育研究発表会のご案内



卒業後の豊かな生活を支える支援
～「自己理解」と「周囲の理解」の相互的なアプローチから、
インクルーシブ教育の実現をめざして～



令和8年 **1** 月 **24** 日（土）8:50～16:40

会場：香川大学教育学部附属特別支援学校
（一部オンライン配信あり）

後援 香川県教育委員会 香川県特別支援学校長会 香川県小学校長会 香川県中学校長会
坂出市教育委員会 坂出市幼稚園・こども園長会 坂出市小学校長会 坂出市中学校長会
香川県小学校教育研究会 香川県中学校教育研究会 香川県高等学校教育研究会
香川県特別支援教育研究会 坂出・綾歌幼児教育研究会 坂出・綾歌小学校教育研究会
坂出・綾歌中学校教育研究会 社会福祉法人香川県手をつなぐ育成会

《ご挨拶》

本校では昨年度より、「卒業後の豊かな生活を支える支援」をテーマに、知的障害のある子どもたちを対象とした研究を進めております。本研究では、自己理解と周囲の理解を深める相互的なアプローチを通じて、インクルーシブ教育の実現をめざしています。研究会では、公開授業を実施し、実際の授業の様子をご覧いただくことで、子どもたちへの支援の具体的な方法や教育の在り方について考える機会としていただきたいと思います。また、研究の一環として、福祉、就労、教育の各分野でご活躍中の講師3名をお招きし、専門的な視点から貴重なお話を伺うシンポジウムを開催いたします。本研究会を通じて、参加者の皆様が新たな学びや気付きを得られる場となることを願っております。ぜひこの機会にご参加いただき、共に多くのことを学び、深めていけたらと思っています。



《タイムスケジュール》

8:30	8:50	9:40	10:40	11:25	12:30	15:00	16:30				
受付	全体提案 開会行事	休憩	研究授業Ⅰ 小学部・高等部	休憩	研究授業Ⅱ 中学部	昼食	分科会		休憩	シンポジウム	閉会行事
							授業者と語る会	各部提案・授業説明			
9:30		10:25		14:45		16:40					

全体提案

9:00～9:30

場所：体育館



子どもたちが卒業後、適切な合理的配慮を得ながら「豊かな生活」を送るためには、自分のことをポジティブに理解し、自分らしさを追求する力に加え、安心できる環境を整えるために周囲の人の理解が重要だと捉えています。そこで本校では、障害者差別解消法の改正により、合理的配慮の提供が義務化された今、「自己理解を深める実践」と「障害理解促進のための啓発」の研究を進めています。さらに、特別支援教育の地域におけるセンター的役割を果たすべく、指導者の専門性の向上にも取り組んでいます。誰一人取り残さない明るい未来の実現に向けた実践を提案します。

研究授業

I 9:40～10:25

II 10:40～11:25

小学部 2組（3・4年生）
【 生活単元学習 】



自分の好きな色やキャラクター等を取り入れたオリジナルの道具を制作し、活動します。友達を誘って様々な遊びを試す中で、自分の「好きな遊び」を発見していきます。

高等部 縦割りグループ
【 美術 】



自分の考えを整理し、構想を練って絵として表現する力を育てます。描きたいイメージに近づくように、AI画像や他者の作品を参考にしながら制作していきます。

中学部 縦割りグループ
【 自立活動 】



自分の特徴を踏まえ、目的を達成するための方法を考える活動を行います。自分のやりたいことを明確にし、その実現に向けて行動する力を身に付けることをめざします。

分科会

12:30～14:45

※校内での写真・動画撮影等は、
指定された場所のみとさせていただきます。

① 授業者と語る会（60分）

学部	場所	内容
小学部	小学部棟	各部のこれまでの実践や、研究授業等で使用した教材・支援ツール、教室環境を実際にご覧いただけます。授業者が直接ご参会の皆様からの質問にお答えしたり、意見交換をしたりと、近い距離で気軽に交流できる機会にしたいと思います。
中学部	やまももの家	
高等部	家庭科室	
全体提案	体育館後方	



② 各部提案及び授業説明（30分）

学部	場所	内容
小学部	プレイルーム	小学部提案（谷畑 雅紀） ・ 授業説明（西出 紗穂）
中学部	やまももの家	中学部提案（秋山 尚子） ・ 授業説明（西浦 修平）
高等部	音楽室	高等部提案（朝倉由里乃） ・ 授業説明（三宅 泰治）

③ 指導助言（30分）

学部	場所	指導・助言者
小学部	プレイルーム	藪内 雅昭（坂出市立松山小学校 校長） 加藤 隆芳（香川大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻 准教授）
中学部	やまももの家	植松 克友（元高松市立国分寺南部小学校 校長） 小方 朋子（香川大学教育学部学校教育教員養成課程特別支援教育領域 教授） 小西 行彦（香川大学教育学部学校教育教員養成課程特別支援教育領域 准教授）
高等部	音楽室	馬場 友良（相談支援事業所だん 管理者） 恵羅 修吉（香川大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻 教授）

※申し込みの際に、参会希望の分科会をお伺いします。会場の関係で人数の制限をさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

シンポジウム

15:00～16:30

場所：体育館



テーマ：インクルーシブ教育の実現に向けて、特別支援学校に期待される役割とは？

パネリスト	司会
梅永 雄二（早稲田大学教育・総合科学学術院 教授） 志賀 利一（独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 参事） 肥後 祥治（鹿児島大学法文教育学域教育学系教育学部特別支援教育教員養成課程 教授）	坂井 聡 （香川大学教育学部 附属特別支援学校 校長）

梅永 雄二先生

慶応義塾大学を卒業後、筑波大学大学院を修了。ノースカロライナ大学医学部精神科 TEACCH 部留学。地域障害者職業センター 障害者職業カウンセラー、障害者職業総合センター研究員を経て明星大学、宇都宮大学で教鞭を執り、2015年より現職に就く。



志賀 利一先生

埼玉大学教育学部卒業後、神奈川県児童医療福祉財団など福祉・療育分野で勤務。電機神奈川福祉センター、のぞみの園、横浜やまびこの里を経て、令和6年より PDD サポートセンターグリーンフォレスト理事長、のぞみの園参事などを務める。



肥後 祥治先生

筑波大学助手、国立特殊教育総合研究所研究員・主任研究官を経て、熊本大学教育学部で准教授として勤務。2011年より鹿児島大学教育学部教授として教育・福祉分野の研究と教育に従事。鹿児島県内の公的委員を歴任する。



1月25日(日)には、レクザムホール(香川県県民ホール)にて3名のパネリストによる「インクルーシブ教育フォーラム」を行います。

◇「インクルーシブ教育フォーラム」のご紹介

あきらめない教育 あきらめない支援を 考える
一育むために 支えるために 今できることは何かを考える一

【日時】 令和8年1月25日(日) 午前9:00~15:10

【会場】 レクザムホール(香川県県民ホール) 多目的大会議室「玉藻」

【講師】 梅永 雄二 先生 志賀 利一 先生 肥後 祥治 先生

【内容】 3名の講師の講演とシンポジウム(司会:坂井 聡)

※ 詳細は、右の QR コードからチラシをご覧ください。



《参加申込等について》

(1) 大会参加費(資料代含む)

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ○ 1/24(土) 研究発表会現地参加(会場:本校) | 3000円 |
| ○ // オンライン参加(シンポジウムのみ) | 1000円 |
| ○ 1/25(日) フォーラム参加(会場:レクザムホール) | 3000円 |
| ○ 1/24(土) 25(日) 両日参加 | 4000円 |

※ 1/24(土) はオンライン参加も可能です。

(2) 昼食については、1/24(土)のみ「弁当(お茶付き)750円」を販売します。

必要な方は、参加申込の際、弁当付きチケットを購入してください。

※ 本校近隣には飲食店が少ないので、お気を付けください。

(3) 申込の締め切り 令和8年1月13日(火) 18:00

参加申し込み QR コード(Peatix)



現地参加

オンライン参加

案内図



電車

JR 高松駅より下り各駅停車で約17分
JR 坂出駅より上り各駅停車で約 8 分
JR 讃岐府中駅下車徒歩 約10分
(北へ約500m)



車

坂出 IC より約 20 分
府中湖 IC より約10分(ETC カード専用)
〈駐車場〉より徒歩約700m



できるだけ、公共交通機関をご利用ください。

《問い合わせ先》 香川大学教育学部附属特別支援学校



本校 HP

研究発表会 HP

住所 〒762-0024 香川県坂出市府中町889

電話 (0877) 48-2694(代表)

FAX (0877) 48-0292

メール tokusimain-l@kagawa-u.ac.jp

HP http://fa.fureai-cloud.jp/_view/kagawa-u_tokusi